

広報まめじま9月号

回覧 大豆島交番
026-221-9272
作成者 岩松 和真

秋の全国交通安全運動

令和2年9月21日(月)～9月30日(水)

(全国重点①)

子供を始めとする歩行者の安全と 自転車の安全利用の確保



- ドライバーの皆さん、通学路や公園等の付近では速度を落とし、歩行者の保護を意識しましょう。

(全国重点②)

夕暮れ時と夜間の交通事故防止と 飲酒運転等の危険運転の防止

- 歩行者の皆さん、夜間などに外出する際は夜光反射材等を活用し、周囲に自身の存在を知らせましょう。

(全国重点③)

高齢運転者等の 安全運転の励行

- 高齢になるにつれて視野や反射機能、筋力等の身体機能が変化しますので、丁寧な安全運転を心がけましょう。
- ドライバーの皆さん、横断歩道に近づく時は、歩行者の有無を確認するとともに、歩行者がいる場合は必ず一時停止しましょう。



(長野県重点)
横断歩道における
歩行者保護の徹底



~特殊詐欺の被害防止~

長野県内では、キャッシュカードなどを狙った特殊詐欺が多発しています。犯人が、家電量販店、警察官、金融機関職員などを名乗り、キャッシュカードの番号、暗証番号、資産状況等を聞き出して、キャッシュカードをだまし取る「預貯金詐欺」の手口ですので、以下のことに注意してください。

- 暗証番号は、聞かれても教えない
- 留守番電話に設定し、犯人からの電話に出ない
- キャッシュカードや通帳は、絶対に渡さない

～ひとりで決めずに、警察に相談してください。～



きのこ採り遭難防止



例年9月から10月にかけて、県内では、きのこ採りの目的で入山し、道に迷って行動不能となり、急斜面で滑落して死傷する遭難が多発しています。

きのこ採りは、探すことによる夢中になるあまり、山奥へ入り込んで方向感覚を失い、現在地が分からなくなってしまったり、危険な崖や斜面に入り込んでしまう危険性があります。

きのこ採り遭難防止のために、次のことに注意して下さい。

- 1 入山場所と予定を家族等に伝えましょう。
- 2 携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう。
- 3 急な斜面に入り込まないようにしましょう。
- 4 単独入山、入山後の単独行動は避けましょう。
- 5 熊など野生動物に注意しましょう。



万が一に備え、防寒着や食料等を携行してください。

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど者の出るものを持ちましょう。

